

加盟団体 各位

(公社)全日本アーチェリー連盟  
競技部

## 競技規則改訂までの ianse 設定の変更について

平素は本連盟の事業に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年 11 月に実施しました 2025 年度全国指導者・審判ルール研修会においてアナウンスしました通り、World Archery (WA)の競技規則が 2026 年 1 月に改訂されました。今回の改訂内容は広範囲にわたっていますが、その中でアウトドアターゲット競技における同点時の 10 数、X 数の取り扱いが変更されています(図 1)。

### 新ルール動作テスト大会 全日本アーチェリー連盟 (JPZR0792) 動作確認会場, 2026年3月6日

選手名: 鈴木 一郎		1A					
所属先: TK1- テスト協会1		R M					
70m-1	1	2	3	小計	累計	X	10
1							
2							
3							
4							
5							
6							
総計							

001-R-M-1

選手名 \_\_\_\_\_ 記録者 \_\_\_\_\_

以前は 10+X と X だったのが変更されました。

図 1 新 WA ルールにおけるスコアカード

現在、日本の競技規則も 2026 年 4 月施行を目指して改訂作業中となっています。しかしながら、ianseo システムは WA のルール改訂に合わせて大会情報の設定が変更されていました。そのため、このままでは改訂前に実施される競技会において日本の競技規則との齟齬が発生いたしますので、日本の競技規則の改訂までの間、以下の手順に従い大会情報の設定変更をお願いいたします。

**なお、この作業手順は日本の競技記録が施行されたあとは不要となりますのでご注意ください。**

1. ianseo システムのアップデートを行い最新に更新します。
2. いつもの通り大会情報の登録を行ったあと、登録した大会情報を開いて「大会基本情報設定」画面を開きます。

The screenshot shows the ianseo system interface for a tournament. At the top, it says '選択された大会: 現行ルール動作テスト大会 (動作確認会場 開始 2026年3月6日 終了 2026年3月6日)'. Below this are navigation tabs: '大会情報', '参加者登録', 'ランキングラウンド', '個人決勝ラウンド', '団体決勝ラウンド', and '印刷'. A dropdown menu is open over the '大会情報' tab, listing various actions like '大会情報を開く', '閉じる', '削除', '大会情報を閲覧', '大会情報を設定する', 'スケジュール設定', 'ウォームアップスケジュール設定', '個人決勝ラウンド設定', '団体決勝ラウンド設定', '決勝ラウンド射場レイアウト', and '決勝ラウンド射場設定一覧'. A sub-menu is open over '大会情報を設定する', listing options: '大会基本情報設定', '画像 (ロゴ等) 設定', 'セッション設定', '大会役員', '部門/クラス設定', 'サブクラス', '距離設定', and 'ターゲット設定'. The '大会基本情報設定' option is highlighted in blue.

3. 大会基本情報設定画面の下の方に「Advanced Parameters」というメニューがありますので、そこをクリックします。

The screenshot shows the bottom of the '大会基本情報設定' screen. It features a navigation bar with the following items: 'セッション管理', '大会役員管理', '画像管理', '部門/クラス管理', 'サブクラス管理', and 'Advanced Parameters'. The 'Advanced Parameters' item is highlighted with a red rectangular box. Below the navigation bar are two buttons: '保存する' and 'キャンセル'. At the bottom center, there is a button labeled '閉じる'.

4. 大会情報の各種設定値が表示されますのでその中から「Tie Breaker」設定を確認します。最新化した後の初期値は以下の通り(1番目がX、2番目が10)となっていますが、これを以前の設定値に変更します。

Type_70m Round	
# 回行射	2
# セット/エンド数	12
Max Distance Score	360
Max Individual Final Score	150
Max Team Final Score	240
Tournament Category	アウトドア大会
Team Elaboration Mode	Standard Team Elab.
イリミネーション	No
1st Tie-Breaker Label	X
2nd Tie-Breaker Label	10
Points as 1st Tie-Breaker	X CSV
Points as 2nd Tie-Breaker	10 CSV
Double	NO

保存する    キャンセル

以下が以前の設定値です。国内競技規則が改訂されるまではこちらの設定値に変更してください。

1st Tie-Breaker Label	10+X
2nd Tie-Breaker Label	X
Points as 1st Tie-Breaker	10,X CSV
Points as 2nd Tie-Breaker	X CSV

変更後は「保存する」ボタンをクリックすると保存されます。あとはいつも通り残りの設定を行ってください。

5. 変更後にスコアカードを印刷すると以下の通り以前の表記に戻ります。

現行ルール動作テスト大会  
 全日本アーチェリー連盟 (JPZR0793)  
 動作確認会場, 2026年3月6日

選手名: 鈴木 一郎 1A  
 所属先: TK1- テスト協会1 R M

70m-1	セッション: 1						
	1	2	3	小計	累計	10+X	X
1					X		
2					X		
3					X		
4					X		
5					X		
6					X		
				総計			

001-R-M-1

\_\_\_\_\_ 選手名
\_\_\_\_\_ 記録者

6. 同点時の順位決めについての動作の違いは次の通りです。

例えば1エンド目の素点が以下の通りだったとします。

的番号	登録番号	選手名	部門	Cl.	所属先	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	Score (1)
1A	001	鈴木 一郎	R	M	TK1	X	10	10	9	8	7	54
2A	002	山本 次郎	R	M	TC1	X	X	10	9	8	7	54
3A	003	大谷 三郎	R	M	TU1	X	X	9	9	8	8	54

現行の競技規則では最初に X を含む 10 点数が多いほうが上の順位となり、同数であれば X 数が多いほうが上の順位となります。

### 現行ルール動作テスト大会

全日本アーチェリー連盟 (JPZR0793)  
動作確認会場, 2026年3月6日

6 射終了時

Recurve Men										
順位	選手名	クラス	所属先	70m-1	70m-2	累計	10+X	X		
1	1-2A 山本 次郎	M	TC1 テスト会社1	54/1	0	54	3	2		
2	1-1A 鈴木 一郎	M	TK1 テスト協会1	54/2	0	54	3	1		
3	1-3A 大谷 三郎	M	TU1 テスト大学1	54/3	0	54	2	2		

新しい競技規則では最初に X 数の数が多いほうが上の順位となり、同数であれば X を除いた 10 点数が多いほうが上の順位となります。

### 新ルール動作テスト大会

全日本アーチェリー連盟 (JPZR0792)  
動作確認会場, 2026年3月6日

6 射終了時

Recurve Men										
順位	選手名	クラス	所属先	70m-1	70m-2	累計	X	10		
1	1-2A 山本 次郎	M	TC1 テスト会社1	54/1	0	54	2	1		
2	1-3A 大谷 三郎	M	TU1 テスト大学1	54/2	0	54	2	0		
3	1-1A 鈴木 一郎	M	TK1 テスト協会1	54/3	0	54	1	2		

ご不明点等ございましたら下記メールアドレスへお問合せください。

ianseo@archery.or.jp